

会 議 録

(9 - 1)

会議の名称		令和5年度第3回春日部市行政改革審議会	
開催日時	令和5年11月1日（水）	開 会	午前・ 午後 3時00分
		閉 会	午前・ 午後 4時30分
開催場所		春日部市役所2階 全員協議会室	
議長(委員長等)氏名		野崎彰	
出席者	委員氏名	(出席人数：8人) 宣賢奎、野崎彰、臼井俊英、海老原光男、濱口達三郎、村上裕子、竹内美紀、山本孝枝	
	説明者 その他	(出席人数：7人) 財務部長 深堀晴彦 総務部長代理総務部次長 斎藤稔 観光振興課長 古郡真二 観光振興課観光振興担当主幹 山口歩 観光振興課観光振興担当主査 後藤若人 環境経済部次長兼商工振興課長 角田学 商工振興課企業誘致担当主幹 田口浩	
	事務局	(出席人数：6人) 総合政策部長 波多野康治 総合政策部次長兼政策企画課長 野本昇 行政デジタル改革課長 土谷 幸雄 行政デジタル改革課行政デジタル改革担当主幹 新谷 弘樹 行政デジタル改革課行政デジタル改革担当主査 住石孝人 行政デジタル改革課行政デジタル改革担当主査 市川浩二郎	
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		1 開会（公開） 2 会長挨拶（公開） 3 議事（公開） （1）行政評価制度における「外部評価」の実施について ①かすかべフードセレクション推進事業（観光振興課） ②新産業創出支援事業（商工振興課） （2）第3次春日部市行政改革大綱総括報告書(案)について 4 報告（公開） （1）令和4年度補助金評価結果について 5 閉会（公開）	
一部公開・非公開の場合はその理由		<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：	

配 布 資 料	次 第 資料 1 : 行政評価制度における「外部評価」の実施について 資料 2 : 外部評価対象シート 資料 3 : 事前質問一覧 資料 4 : 第 3 次春日部市行政改革大綱総括報告書 (案) 資料 5 : 令和 4 年度補助金評価結果一覧 資料 6 : 令和 4 年度補助金評価基準該当一覧 参考資料 : 春日部市補助金ガイドライン
会議録の作成方法	■ 録音テープ等を使用した要点記録
会議録署名の指定	会長による署名

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>【開会】</p> <p>【会長挨拶】</p> <p>【議事】</p> <p>(1) 行政評価制度における「外部評価」の実施について ≪資料1に基づき説明≫</p>
議 長	<p>只今の説明について、ご意見はありませんか。 ≪質問なし≫</p>
議 長	<p>それでは、外部評価を実施いたします。</p>
議 長 説明者	<p>①かすかべフードセレクション推進事業 事業について、担当課から説明をお願いします。 ≪資料2～3に基づき説明≫</p>
議 長	<p>他に質問がある方はお願いします。</p>
委 員	<p>かすかべフードセレクションは、事業者側から申請しなければ対象にならないのですか。</p>
説明者	<p>現時点ではそのようになっています。様々な商品を認定したいと考えており、事業者に出向いて促すことは検討の余地があると考えます。</p>
委 員	<p>認定を希望する場合、事業者側に手間がかかるのでしょうか。</p>
説明者	<p>事業者の手間及びそれに対する考えまでは把握していません。</p>
委 員	<p>市がインターネット上の口コミや市民の声を吸い上げることはできないのでしょうか。</p>
説明者	<p>職員向けにアンケートを取ったことはありますが、市民に広くアンケートをとることは、情報量が多く作為的と言われる可能性があります。飲食店を評価するインターネットサイトもありますが、不特定の方が書き込んでいる情報を市が公表するのは好ましくないと考えます。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	成果目標の設定理由と実績値の計測方法を教えてください。
説明者	実績値については、県を通じて国に報告する観光入込客数の数値を使っています。大風あげ祭りや夏まつりなどのイベント、道の駅庄和などの観光施設における来場者数等をカウントしており、限られたイベント及び施設で集計しています。
委 員	実際には、実績値より多い可能性もあるのでしょうか。
説明者	カウントしていないイベントや施設があるため多い可能性があります。あくまで進捗管理として国に報告する数値を使っているものです。
委 員	春日部産ではない商品でも認定されるのでしょうか。
説明者	応募要件は、市内で製造加工されているもの、市外で製造加工されているもののうち市内農産物を使用しているものとなっており、春日部産以外でも認定されることになります。 なお、審査項目の一つとして地域性を確認しています。
委 員	成果指標について、相関関係はあるかもしれないが、事業による直接的な因果関係は測定できないとの理解でよいでしょうか。
説明者	そのとおりです。
委 員	現在の成果指標は新型コロナウイルス感染症の影響により数値の増減があるため、事業による効果について数字として掴むことが難しいと考えられます。 今後で構いませんが、例えば、ふるさと納税の返礼品としてフードセレクション対象商品あるいはフードセレクショングループのようなものを取り揃え、それにより納税額が増加したか否か等を指標にしてはいかがでしょうか。
説明者	参考にさせていただきます。
委 員	認定対象商品を増やすために、事業者からの申請を待つスタイルではなく、市から事業者に働きかけ、コラボレーション商品を企画

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	し事業者に販売してもらおう等はいかがでしょうか。 検討させていただきます。
委 員	SNS を使って広告しているとのことですが、ブロガーやインフルエンサー等を活用した別の方法を検討願います。
説明者	検討させていただきます。
委 員	先ほど意見があった、フードセレクション対象商品をふるさと納税の返礼品としてPR することについて同意見です。
委 員	新しい対象商品を取り入れるにあたり、その窓口となるようなイベントを開催されると良いと考えます。
議 長	意見交換も行われましたので、審議会としての事業の方向性を定めたいと思います。担当課の方向性は「現状維持」ということですが、「拡充」、「現状維持」、「見直し」、「縮小」の4つのうちで多数決を取りたいと思います。 《各委員は「拡充」、「現状維持」、「見直し」、「縮小」のいずれかに挙手》
議 長	「拡充」が一番多い結果となりました。 担当課の方向性は「現状維持」計画通り継続とのことですが、審議会としては、「拡充」の上で継続ということによろしいですか。 《委員全員異議なし》
議 長	担当課においては、委員からいただいた貴重な意見や提案を十分活かしていただくようお願いします。
議 長 説明者	②新産業創出支援事業(商工振興課) 新産業創出支援事業について担当課から説明をお願いします。 《資料2～3に基づき説明》
議 長	他に質問がある方はお願いします。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	ビジネスプランコンテストの動画撮影は肖像権の都合上 SNS で公開できないのでしょうか。
説明者	事前に承諾をもらえば公開可能と思われます。
委 員	市内で継続的に雇用される状況になれば市の歳入にもつながると思います。良い取組であるので継続をお願いします。
説明者	ありがとうございます。
委 員	創業塾に参加された方の年齢などを教えてください。学生で起業する方もいると思いますが、大学などにも PR しているのでしょうか。
説明者	ビジネスプランコンテストは学生も参加可能であり、近隣の大学からも積極的に参加してもらっています。
委 員	成果指標である「創業塾」を受けて起業した件数のうち、今も継続して事業を行っているか把握していますでしょうか。
説明者	創業後の状況までは把握していません。今後の取組として参考にさせていただきます。
委 員	創業支援ルームは5年経過すると卒業になります。卒業時に移る場所がなく自宅に戻って事業を縮小してしまう方や、春日部以外の地に出ってしまう方もいると考えられます。春日部市内で創業する価値や魅力をアピールできれば、より一層定着すると思います。
説明者	本事業とは別に、かすかベンチャー応援補助金というものがあり、創業5年未満の方が特定のエリアで起業する場合に補助を行っています。
委 員	成果指標について、累計での目標値を設定していますが、年度ごとに設定した方がよいのではないのでしょうか。
説明者	創業には概ね数年かかる場合がほとんどですので、単年度ではなく累計値としたものです。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	資料内に累計値である旨の注釈を入れると分かりやすいと思います。
説明者	ご意見として承ります。
委 員	武里リノベーションまちづくりではスクールをやっていますが、斡旋などは実施しているのでしょうか。
説明者	かすかベンチャー応援補助金も武里周辺エリアを対象にしていますので、武里リノベーションまちづくりに参加された方が当該エリアに出店を希望する場合は、かすかベンチャー応援補助金を活用することができます。
委 員	協力して事業を進めるとよりよくなると思います。
説明者	参考にさせていただきます。
委 員	意欲を持って創業する人は年間数件程度だと思います。大事なのは創業後の継続支援であり、起業後のフォロー体制を構築し、事業が定着するよう検討をお願いします。
説明者	検討させていただきます。
議 長	審議会としての評価を決定するにあたり、「見直し」とした場合でも予算を増やす可能性はあるのでしょうか。
事務局	「見直し」は手法を見直していくものであり、結果としてそれに応じた予算を要求することになります。ただし、予算を確約するものではありません。
議 長	意見交換も行われましたので、審議会としての事業の方向性を定めたいと思います。担当課の方向性は「現状維持」ということですが、「拡充」、「現状維持」、「見直し」、「縮小」の4つのうちで多数決を取りたいと思います。 《各委員は「拡充」、「現状維持」、「見直し」、「縮小」のいずれかに挙手》

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長	<p>「拡充」と「現状維持」が同数となりましたので、改めてこの2つに絞って、再度、多数決を取りたいと思います。</p> <p>《各委員は「拡充」、「現状維持」のいずれかに挙手》</p>
議 長	<p>「拡充」が一番多い結果となりました。</p> <p>担当課の方向性は「現状維持」計画通り継続とのところ、審議会としては、「拡充」の上で継続ということによろしいですか。</p> <p>《委員全員異議なし》</p>
議 長	<p>担当課においては、委員からいただいた貴重な意見や提案を十分活かしていただくようお願いします。</p>
事務局	<p>(2) 第3次春日部市行政改革大綱総括報告書(案)について</p> <p>《資料4に基づき説明》</p>
議 長	<p>只今の説明について、ご意見はありませんか。</p> <p>《意見・質問なし》</p>
議 長	<p>本審議会として承認することによろしいでしょうか。</p> <p>《異議なし》</p>
事務局	<p>【報告】</p> <p>(1) 令和4年度補助金評価結果について</p> <p>《資料5～6、参考資料に基づき説明》</p>
議 長	<p>只今の説明について、ご意見はありませんか。</p>
委 員	<p>春日部市自給率向上推進補助金の内容について教えてください。</p>
事務局	<p>農業者の経営所得安定対策及び水田活用の直性支払交付金の推進により、需要に応じた米の計画的な生産と、主食以外の農産物の生産による土地の高度利用を図り、自給率の向上を図る事に対し補助金を交付するものであり、南彩農業協同組合及び埼玉みずほ農業協同組合が補助対象者となります。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	【閉 会】
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和5年11月17日</p> <p>署名者の職・氏名 春日部市行政改革審議会 会長 野崎 彰 (原本自署)</p>	